

Sonnedix 社が保有する佐野太陽光発電所への出資参画について  
～再生可能エネルギー普及貢献量 250 万 kW の目標を達成～

2023 年 11 月 15 日  
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原正隆、以下「大阪ガス」）は、世界的な再生可能エネルギー（以下「再エネ」）発電事業者である **Sonnedix Power Holdings Limited**（CEO：Axel Thiemann、以下「Sonnedix 社」）が保有する発電所運営会社から、佐野太陽光発電所（以下「本発電所」）の持分 40%を取得しました。本発電所への出資により、再エネ普及貢献量は約 251 万 kW<sup>\*1</sup>となり、「Daigas グループ 中期経営計画 2023」<sup>\*2</sup>で掲げた目標（2023 年度までに 250 万 kW に拡大）を達成しました。

本発電所は、2022 年 1 月に運転を開始した発電容量約 4.2 万 kW のメガソーラー発電所です。本発電所で発電された電気は特定卸供給<sup>\*3</sup>により全量を大阪ガスが引取り、非化石証書と組み合わせて、RE100 や ESG 経営を目指すお客さまへの再エネ電気供給に用いる予定です。

また、Sonnedix 社が保有する発電所への当社の出資参画は 4 ヶ所目<sup>\*4</sup>であり、合計の発電容量は約 17.3 万 kW となります。大阪ガスと Sonnedix 社は共同で本発電所の価値向上を目指すとともに、今後コーポレート PPA<sup>\*5</sup>を活用した新規の電源開発も検討してまいります。

Daigas グループは 2050 年のカーボンニュートラル実現に向け、2030 年度までに自社開発や保有に加えて、他社からの調達も含めて、国内外で 500 万 kW の再エネ電源の普及に貢献することを目指しています。本発電所への出資により、2030 年度の 500 万 kW 達成に向けて掲げた中間目標を達成しました。今後も再エネの普及拡大を進めることで、低・脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

\*1：建設中や既に意思決定済みの案件及び FIT 制度の適用電源を含む

\*2：Daigas グループ中期経営計画 2023 について（2021 年 3 月 10 日発表）

[https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2021/1292284\\_46443.html](https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2021/1292284_46443.html)

\*3：発電者を特定した再エネ電力について、事前に小売電気事業者と発電者との間で卸供給することについて承諾し、発電所が立地するエリアを管轄する送配電事業者の送配電ネットワークを介して、送配電事業者から当該小売電気事業者へ再エネ電力を卸供給すること

\*4：Sonnedix 社が保有する国内 3 カ所の太陽光発電所への出資について（2022 年 10 月 25 日発表）

[https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2022/1310640\\_49634.html](https://www.osakagas.co.jp/company/press/pr2022/1310640_49634.html)

\*5：発電事業者と小売電気事業者が長期・固定価格で電力購入契約を結ぶ電力供給・調達方法

<所在地>



<写真>



■会社概要

<大阪ガス>

会社名	大阪ガス株式会社
本社所在地	大阪府大阪市中央区平野町四丁目1番2号
代表者	代表取締役社長 藤原正隆
資本金	1,321億6,666万円
設立日	1897年4月10日
事業概要	ガスの製造・販売、電力の発電・販売 など

<Sonnedix 社>

会社名	Sonnedix Power Holdings Limited
本社	Victoria Place 1 <sup>st</sup> Floor, 31 Victoria Street, Hamilton, Bermuda
代表者	CEO Axel Thiemann
設立日	2014年8月8日
事業概要	太陽光発電所の開発、建設、運営など

以上